

おおみね進心



～ 美祢市立大嶺小学校 学校だより ～

◆お子さんは、この1年間で何ができるようになりましたか？

毎日一緒に過ごしていると気付きにくいものですが、小学生は、1年間で驚くほど成長します。1学期にはできなかったことが、いつの間にかできるようになっています。予想していなかった成長を見せる児童もいます。私たち大人はつい、子どもたちの「できていないところ」が気になり、それを指摘したくなります(もちろん、それも必要なことです)。

まとめの3月、学校では、既に次の学年を意識させた取組を始めています。ご家庭におかれましては、子ども自身の努力による成長を感じられましたら、その場で褒めていただき、大人から見てもすごいと思われることについては、しっかり価値づけて(なぜそれがすごいのかを具体的に説明して)いただきますようお願いいたします。子どもたちは、認められた経験(小さな成功体験)が、次へのモチベーションアップにつながり、大きな成長に結びつくと思っております。

今年度、何ができるようになりましたか？

授業を通して得られる力



①国語の力
・漢字・作文・読解力

(例)・スラスラと音読ができるようになった
・長文を書けるようになった

②算数の力
・計算力・思考力

(例)・計算のスピードが上がった
・友だちに説明できるようになった



⑧問題解決能力



③自然科学・社会への探求心



⑦時間の管理



④健康・運動・体力



⑥自分の言葉で表現する力

⑤道徳心・コミュニケーション力



進んで伝える。心できく。

(令和3～5年度のチャレンジ目標)



集団生活を通して得られる力

児童の代表委員会で協議した結果、来年度も同じチャレンジ目標を進めることを決定しました。

3月の行事予定



日	月	火	水	木	金	土
2/25	26	27	28	29	3/1 ゆめみねネット挨拶運動、ベルマーク、6年生を送る会	2
3	4 5校時授業	5 5校時授業	6 PTA評議員会、PTA学年会計監査	7 感謝のつどい	8 5校時授業	9
10	11 5校時授業	12	13	14	15 交通指導	16
17	18 卒業式準備	19 卒業証書授与式	20 春分の日	21 4校時授業、地区児童会（地区評議員・見守り隊）	22 4校時授業 大嶺中仮入学	23
24	25 4校時授業 給食終了	26 修了式	27 学年末休業	28 PTA会計監査	29 お別れ式	30

大嶺小ホームページもぜひご覧ください

新1年生の入学を待っています！（体験入学・保幼小連携）



来年度の新1年生が安心して入学できるよう、体験入学や保幼小連携を行っています。

1/26の保幼小連携では、1年生と一緒に地域の方に昔の遊びを教えてくださいました。2/2の体験入学では、1年生と一緒に絵を描いたり、5年生と一緒に横断歩道の渡り方の練習をしたりしました。2/9の保幼小連携では、5年生が美祢幼稚園と吉則保育園に行き、読み聞かせやクイズなどを楽しみました。元気でかわいい新1年生の入学が、今からとても楽しみです！



1年生との昔遊び



5年生との交通教室



5年生によるクイズ

寒い季節を元気に過ごそう！（たてわり班対抗長縄大会・なわとび大会）

寒い季節でも元気に過ごそう！と、たてわり班対抗長縄大会やなわとび大会に取り組んでいます。最初は引っかかっていた1年生もどんどん上達し、多い回数や長い時間を跳べるようになりました！



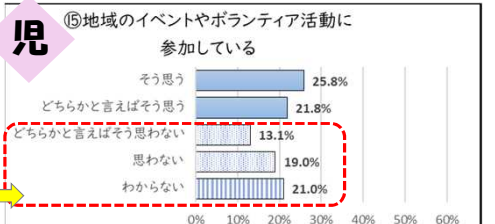
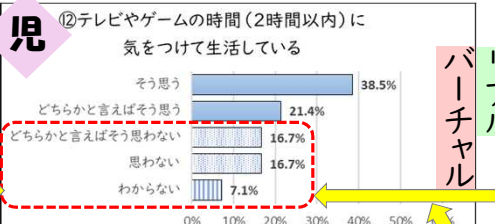
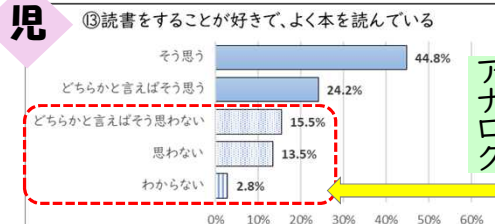
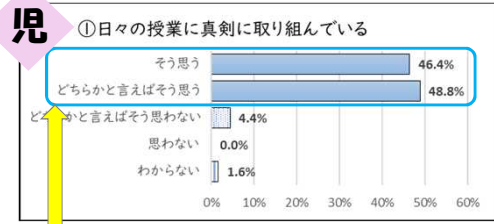
たてわり班対抗長縄大会



たてわり班対抗長縄大会



なわとび大会（6年生）



学校⇕家庭学習

子どもたちの授業に臨む姿勢は、たいへん良くなりました。一方で、宿題や提出物がそろわない、朝学校で宿題をする児童も少なくありません。子どもたちのやる気を伸ばし、困り感に寄り添いながら、主体性を育む必要があります。

学校のIT化 (ICT機器) は・・・

- 「個人の資質・能力」を伸ばすために、積極的に活用していますが
- 「社会性を身に付ける」ためには、他との「バランス」が重要です

小学校段階の子どもたちの日々の生活の中で大切にしたいことは？

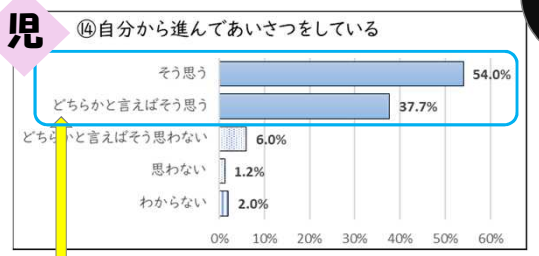
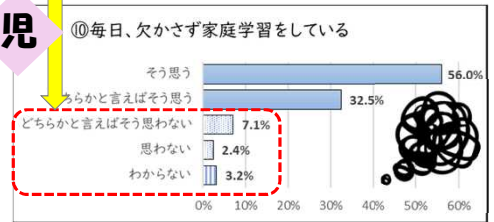
→実体験を通じた学び

「保護者」「子どもたち」が感じた (見てきた) R5年度の大嶺小学校

(保護者の皆さまにお答えいただいた) 家庭・地域・学校が一体となった教育活動推進のためのアンケート

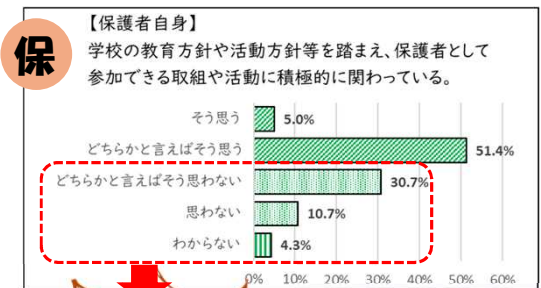
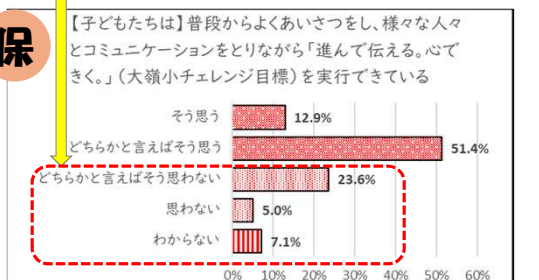
(児童:1~6年生が回答した) より良い学校生活に向けたアンケート

～集計結果より～ (抜粋)



認識の差

子どもたちは「できている」と思っていますが、学校も、保護者に皆さまと同様の認識です。引き続き、大嶺小は「進んで伝える。心できく。」を目指します。



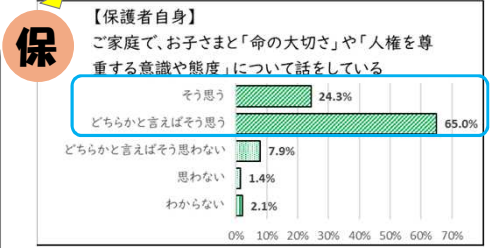
そんなことありません!

今年度、多くの方に学校に足を運んでいただきました。子どもたちにとって、とても有意義な時間になっています。

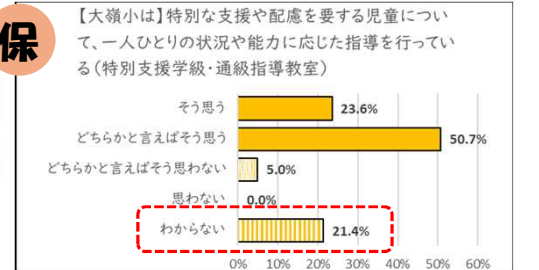
子どもたちは、「家庭だけ」、「学校だけ」で育てるものではなく、**社会総がかり**で育てていくものだと考えています。お仕事等の関係で、学校になかなか足を運べない保護者の皆さまも、朝・夕、休日などに近所の子どもたちに「おはよう!」、「こんにちは!」などの声かけをされているのであれば、「積極的」に取組や活動に関わっている方だと捉えてください。



来年度は創立150周年です。保護者の皆さまも、ぜひ、子どもたちと一緒に楽しんでください!



子どもたちの**人権感覚・人権意識**を養うために、ご家庭でも引き続き、積極的な対話をお願いします。



大嶺小は、通級指導教室の拠点校です。いつでも気軽に相談してください。